

製造業のビジネスチャンスが見える  
モノづくり最新情報サイト  
じゃぱんお宝にゆ〜す  
<https://japan.otakaraneews.com>

# じゃぱんお宝にゆ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる  
製造業応援サイト  
じゃぱんお宝WEB新聞  
最新情報満載！好評配信中！

## KOBELCO 「第65回 田宮賞」授賞式執り行う

# 金賞は株式会社神戸製鋼所 機械事業部門 銀賞はシンフォニアテクノロジー株式会社

### 「第65回 田宮賞」

株式会社神戸製鋼所は、「第65回 田宮賞」の受賞案件を以下の通り選定し、4月16日(火)神戸本社において授賞式を執り行った。

「田宮賞」は、同社の第5代社長であった田宮 嘉右衛門氏の遺徳と事績を永く記念するため、同社およびグループ各社などの中から会社の業績や社会に大きく貢献した技術・製品・活動を表彰するもので、1960年より実施され、今年で65回目を迎えた。

### 同社育ての親 田宮嘉右衛門氏

田宮嘉右衛門氏(1875年生～1959年没)は、神戸製鋼の生みの親にあたる合名会社鈴木商店に入社。同社が1905年に小林製鋼所を買収し「神戸製鋼所」に改めた際に、支配人に就任した。その後、1911年に株式会社神戸製鋼所が発足した際、常務取締役就任し、1934年から1945年まで第五代目の社長を務めた同社育ての親となる。

### 授賞事業部門 およびテーマ

【金賞】  
株式会社神戸製鋼所 機械事業部門  
〔テーマ〕  
「LNG船用圧縮機事業体制の確立」  
〈概要〉

株式会社神戸製鋼所機械事業部門では、非汎用圧縮機のLNG 船市場参入を目的として2014年に高圧型レシプロ圧縮機を開発し、2016年に油冷式スクリュウ圧縮機と併せてLNG船向けに初受注を果たした。

これまでに、LNG船用圧縮機は、高圧型レシプロ圧縮機・油冷式スクリュウ圧縮機合わせて約100台を納入、現在も約80台を製作中と継続的な受注を実現しており、機械事業部門の安定収益源に成長した。同社はLNG船用スクリュウ圧縮機・レシプロ圧縮機を一社で供給できる唯一のサプライヤーとして、競合他社との差別化に成功している。

◇評価のポイント  
本事業は、安定的なLNG 大量輸送の一翼を担うことにより、エネルギー・環境課題解決に貢献



写真上写真下LNG

することができ、同社グループのマテリアリティの一つである「グリーン社会への貢献」の実現に寄与する。

またカーボンニュートラルを機会ととらえ、成長市場に参入し、事業を着実に成長させたことも評価され、金賞を受賞した。

【銀賞】  
シンフォニアテクノロジー株式会社  
〔テーマ〕  
「工程モニタリングによる品質管理を世界で初めて実現した閉鎖系自動細胞培養装置の開発」  
〈概要〉

シンフォニアテクノロジー株式会社は世界初の「工程モニタリングによる品質管理(QbD：Quality by Design)」を実現した独自の自動細胞培養装置「CellQualia」を公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構と共同で開発した。現在、細胞医薬品など再生医療等製

品の製造は、高度な熟練者の手作業に頼っており、出発材料である細胞等の品質ばらつき等から、出荷毎に最終製品の破壊検査で品質確認が必要である。

本装置は、「培養の工程全体を品質管理の対象として常に監視しながら製造し、製品の品質は工程の質で担保する」というQbDの考えを業界で初めて取り入れた装置で、細胞医薬品を全自動で製造・供給することが可能となる。

◇評価のポイント  
自動細胞培養装置「CellQualia」は、英国のUKSCBにより約1年間の外部評価を行い、熟練者による手作業と同品質の安定した細胞医薬品が製造できることが示されている。

再生医療分野という過去に経験のない分野で新規事業を立ち上げた挑戦的な取り組みであることも評価され、銀賞を受賞した。

(※資料提供：神戸製鋼所)



写真上左・LNG船用スクリュウ圧縮機、写真上右・LNG船用レシプロ圧縮機



設置場所

提供：株式会社商船三井

